

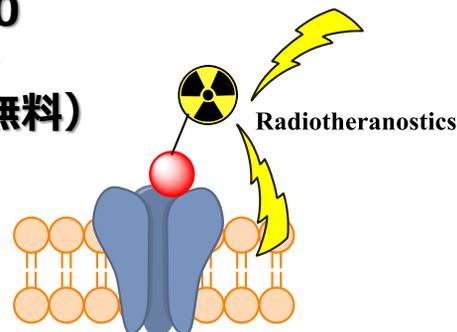
受容体特異的画像化技術を基盤とするがん放射線内用療法
(radiotheranostics) 研究拠点の形成

キックオフシンポジウム
主催：京都薬科大学

日時：2019年3月27日（水） 15:00～17:30

会場：京都薬科大学 愛学ホール（A31講義室）

参加方法：当日会場にお越しください（参加無料）



プログラム

開会の辞 京都薬科大学 学長 後藤 直正

15:05～15:20 ブランディング事業概要説明

赤路 健一（京都薬科大学 研究科長）

15:20～16:20 講演1（座長：赤路健一）

佐治 英郎（京都大学 特任教授・学術研究支援室長）

「がんの内用放射線治療薬の現状と開発展望—Radiotheranostics—」

16:20～16:50 講演2 プロジェクトに向けた本学の準備状況

（座長：長谷川 功紀）

河嶋 秀和（京都薬科大学 放射性同位元素研究センター 准教授）

「京都薬科大学セラノスティクス事業の展開に向けた現状」

16:50～17:20 講演3（座長：木村 寛之）

高田 和幸（京都薬科大学 統合薬科学系 教授）

「アルツハイマー病の病態コントロールを目指した
新たなneurotheranosticsの開発にむけて」

閉会の辞 京都薬科大学 副学長 赤路 健一

